

令和元年第5回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第10号 令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書案

台風第19号等の影響で各地は甚大な被害を受けた。復旧・復興に向けた対策として、被災者の生活再建のため既存制度の対象拡大や要件緩和など弾力的な運用を行うこと、医療・社会福祉・学校教育施設等の復旧・再開に向けた必要な支援を行うこと、復旧作業の進捗を見極めつつ、補正予算の編成について適切に判断すること、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の計画通りの遂行と、期間終了後の継続した予算措置を要請するもの。

意見書案第11号 被災者生活再建支援法の見直しを求める意見書案

今年も台風第19号など、大規模災害による被害が続いており、被災地域では早急な住宅再建に向けた支援の強化が求められている。一方で被災者生活再建支援制度では、半壊や一部損壊は支援金の支給対象外となっており、住宅の自力再建に大きな困難をもたらしている。そのため、被災者生活再建支援法の抜本的な見直しを要請するもの。

意見書案第12号 後期高齢者の医療費窓口負担に関する意見書案

政府の全世代型社会保障検討会議では、現在、後期高齢者の窓口負担割合について現行の原則1割を2割に引き上げることなどが議論されている。現在、段階的に行われている保険料軽減特例の縮小・廃止等が多く、多くの被保険者に影響を与えており、これに加え窓口負担が2倍に引き上げられることになれば、その経済的負担が被保険者の生活だけでなく、受診や治療の機会にも大きな影響を与えることが懸念される。よって、後期高齢者の医療費窓口負担の引上げを行わないよう要請するもの。

意見書案第13号 大学入試共通テストへの英語民間試験及び記述式問題の導入の断念を求める意見書案

大学入試共通テストへの英語民間試験の導入は、経済格差や地域格差の問題がある。さらに、英語民間試験は、採点の基準等が統一されておらず、民間事業者任せであるため、入試で最も大切な公平性が保たれない。また、国語及び数学における記述式問題の導入も、英語民間試験と共通する欠陥を持っている。よって、大学入試共通テストへの英語民間試験及び記述式問題の導入を断念す

ることを要請するもの。

意見書案第14号 「桜を見る会」をめぐる疑惑の徹底解明を求める意見書案

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」について、政治資金規正法・公職選挙法違反の疑いが取り沙汰されていること及び政府が疑惑の隠蔽を図っていることから、「桜を見る会」をめぐる疑惑について徹底した解明が行われるよう強く要請するもの。

お問い合わせ

議会事務局調査法制課

電話番号 : 092-711-4749

F A X 番号 : 092-733-5869